

2012年公立入試速報(後期選抜)★入試にチャレンジしたステップ生の声を取材しました。

共通問題

社会は記述問題の文字数が多かった。いくつかわからないのがあって、難しかった。国語で漢字の読みが想定外。「賛嘆」「塗布」は読めなかったな。そんなに難しくないと考えたのは英語。逆に点数がとれていないと困る(笑)。数学の立体は難しいけど、他はそうでもないと思う。英語のリスニングは、男の人の声がかもっていて、聞きづらかった。歴史の人物名を漢字で書くところが不安になった。理科は日曜講習でやったような問題が出た！ 広く浅く、多くの範囲が出た。暗記系の問題が多かった。数学は今年も確率が36通りじゃなかった。空間図形が難しかった。相似条件を書かされてびっくりした。社会は「多賀城」が出てラッキーだった。でも記述が長かったし、何を書けばいいかわからなかった。どこがというわけではないけど、全体的に難しかった。国語は思っていた以上に問題文が長くて、指定の語句を見つけるのに時間がかかりました。理科はややこしい。電気はmAをAで答えてしまった。社会は資料問題が多くて、円高の問題が遠回しな物言いだから間違えた。英語でヒマワリの問題は迷ったなあ。空間図形は「うわっ」と思ったけど、平面で考えたらそうでもなかった。社会の北緯35度にやられたし、為替の問題も焦った。理科で条件作文が出るとは..。

理科は電圧の問題部分が少なくてラッキー。社会は5時間目で少し疲れてしまった。でも、過去問と傾向が似ていてよかった。社会、けっこうできた。資料問題が多かった。記述が長い割に自由に書けるところは10文字くらいだけで、おもしろかった。漢字の読みが難しい。あと、読解の選択肢に紛らわしいものが多かった。リスニングの1回目と2回目の間隔が短かった。理科の気象で記述問題に驚いたが、落ち着いてやったので大丈夫だと思う。英語は1時間目だったので緊張していた。リスニングができなかった。小説の内容はおもしろかったけど、深読みすぎて点数を落としてしまった。社会はグラフの問題が多くてとまどったが、落ち着いてできた。南緯40度がどの線なのか確認していたのに問題には数字が無く、迷った。数学の証明が記号でなくてとまどった。テープを巻く問題は過去問で練習していたよかった。社会は地理で半分くらい時間をとられた。「偏西風」はなぜひらがな指定だったか、知りたい。国語の小説で「松本」の心が読みとれなかった。時間が足りない。理科は入試対策プリントより簡単。理科はあまり難しくなかったけど、記述は嫌だった。あと、社会で関東を色塗りする問題には驚いた。漢字の読みが知らないものが多く、しょっぱなからくじけそうになった。

国語はできたかどうかよくわからない。男の子目線の小説で、女子には読みづらい。社会問2(ア)、塗るところは1箇所だけじゃなかったのに、1つしか塗ってない！いつもあまり聞いていないリスニングの2回目も、今回は本番なのでじっくり聞いた。数学の難易度は普通だったけど計算ミスは多いかも。規則性が難しかった。社会の歳入の記述が書けなかった。問題の趣旨がわかりにくい。「からっ風」の引っかけには笑った。数学で時間が足りなくならず、よかった。英語は簡単。でも、緊張してケアレスミス。悔しい。数学の証明が記述式の答えになっていたが、落ち着いてやればできる！と思った。英語はat, on, inの識別でたまされた。理科の新課程も出題された。たくさん練習していたよかった。社会は直前にやった「伊藤博文」が出た！数学の問6(イ)はQRの長さを出しちゃった...。問5は「信号機って何!？」って思った。敬語の問題を間違えてしまった。ステップで練習していたのに...。数学で信号の問題に焦った。証明が記号じゃない。でも難しくはなかった。社会の問6の条件作文は、円グラフの中に占める収入の割合が正しく読みとれず撃沈。リスニングは今までの過去問より速かった気がする。理科と社会は頭の中の記憶を絞りだす感じで解いた。アメリカの地図は授業でやっておいたからドンピシャだった！

湘南高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

数学は思ったより簡単だったみたいで、「満点だな」とか言っている人もいた。国語が選択問題ばかりで驚いた。東京学芸大附の入試問題より難しく感じた。終了後、困惑の聲が上がっていた。英語で問題が簡単だったせいか、教室の雰囲気はみんな明るかった。国語は非常に難しかった。でも「みんなできていないだろう」と思ったから、大丈夫かな？リスニングがいつもやっていたスピードの半分くらいの遅さ。逆に頭に入りづらかった。英語の文章は読みやすかったけど、量が多かったので、捨てる問題に困った。数学の確率の問3(イ)、ムズクって解けなかった。休み時間は教室の外に出された。国語は傾向が変わってびっくり。英語はクイズ形式が無くなってよかった。数学は過去問に比べて楽だった。国語は難しかった。自分の母国語とは思えないくらい。古文で登場人物がこんがらがった。論説文は1行目からわからなかった。数学は駐車料金の問題が難しい。時間がかかった。独自3科目は全体的に簡単だった気がする。今まででいちばんできた！英語は難しいと思わなかったけど、あまり点数はとれてない気がする...

柏陽高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

英語と国語は過去問より難しく、少し焦ってしまった。リスニングでカチカチに緊張して冷静になれず...。その後の文法は簡単だったからそこで落ち着いて、長文も配点を見て選りながら解くことができた。国語は漢字から古文から激ムズだった。英語はとにかく長い。問4から全部長文だった。数学の問1など、「とれる問題は絶対にとらなきゃ」と思った。国語は終わった後、会場からため息が聞こえた。過去問よりも難しく感じた。リスニングが簡単で勢いがついた！長文は長い！でも内容は簡単？英語の長文が多くて、4題に増えていて焦った。ぎりぎり終わった。

小田原高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

国語は時間が足りないし、漢字が難しいし、論説文が何を言っているのかわからなかった。数学の証明は微妙な感じ。ところどころに難しい問題があったけど、他のところをしっかりとれるようにがんばった。リスニングがとても速かったが、毎日家で練習した成果は出せたと思う。英語の問題形式や順番が変わっていて驚いた。漢字がマズイ。「あんなのやったっけ？」ってカンジです。英語は面倒な長文中の並べ替えがなかったの、あつなかつた。数学は最後に回した証明問題でタイムアップ...。残念！英語の長文に入ったとたん、焦った。でも当てずっぽうで書いたら、意外と当たっていた。

横須賀高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

英語はあまり見たことがない問題だった。でも、日曜講習よりは簡単だったかな。数学も予想していたような焦りは感じなかった。英語は最初の方に時間を使いすぎて、その後が読みきれなかった。リスニングは慣れないパターンだったけど、模試より易しかった。数学の証明が部分点をとれない問題だったので、空欄になってしまった。昨年の過去問よりは簡単だった。英語で時差の問題が出た。国語はあまり合っていないと思ったのに、自己採点したら合っていて、うれしかった。

光陵高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

数学の証明問題が最後の5分で閃いた。最後は手がガタガタ震えて、心臓もバクバクでした。国語は漢字が全部わかったの、気持ちよくなった。数学の証明は難しかったから、捨てて、他の問題に時間を使った。英語のリスニングが聞き取りにくくて、少し慌てた。正誤問題も難しく時間ぎりぎり。

横浜翠嵐高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

英語のリスニングがあまり聞きとれなくて、勘で答えを書いてしまった。焦らないように解いたら時間が足りなくなった。英語のなぞなぞがわからなくて焦ってしまった。文法問題が思ったより難しかった。数学の証明ができなくて、悔しい。国語の古文は楽勝だった。あとはいつも通り。今までと傾向の違う問題が出たので、いろんな問題を解いてよかった。数学は比較的簡単に感じられただけ、見直しの時間があまりとれなかった。時間配分がもっとうまくいけば...。数学は過去問と比較しても非常に解きやすかった。国語の漢字も難しくなかった。あまり緊張している様子の生徒がいなかったと思う。

横浜サイエンスフロンティア高校(YSFH)

(独自入試科目は英語・数学・国語) 共通部分なし、全て高校独自問題。

数学の前半は易しい気がしたが、それでもやっぱり難しい。試験終了後、周りの人の答案もほとんど真っ白だったみたい。クラスの平均点を英語で聞かれる問題で、時間がかかった。国語の最後は要約ではなく、その文章について自分の興味を持ったところを書く問題だった。数学は授業でやった問題ができたので「よっしゃ」と思った。難しい問題が多く大変でした。YSFH独自のリスニング問題に慣れてなくて、1問ミスした。時間が足りなかった。数学が去年よりは易しくなったが、その分英語が難しくなっていた感じ。英語はリスニングの問題が他の高校と違うので、先に問題に目を通すようにした。警戒しておいてよかった。数学が終わって昼ごはんの時にため息をついている人が多く、すごく静かだった。

平塚江南高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

数学は全体的に簡単。でも証明は内角の和が思いつきにくかった。英語の並び替え問題が少なく、うれしかった。リスニングテストは、問題と問題の間隔が日曜講習の模試よりも長かった。国語の小説は簡単だったけど、古文がすごく難しかった。数学はめんどくさい計算だったけど、思ったより簡単。英語はすごく易しい。共通版の方が難しいかも。国語の古文はややこしかったけど、時間は余った。空間図形をこの面で抜き出せばいいの、見つけるのが難しかった。国語は難しかったみたい。周りもみんな、そんな感じだった。英数国とも、いつも通りって感じ。

多摩高校

(独自入試科目は英語・数学・国語)

英語は難しくなかったけど、量が多い。数学は直前模試より簡単。国語は論説が難しかった。数学の二次方程式は、過去問と違って、動揺した。国語の漢字はまあまあ書けた。問3の文章のボリュームは、直前模試よりも多い。英語の長文は読みやすかった。

鎌倉高校

(独自入試科目は英語・数学)

数学で心が折れそうになったが、次の教科で持ち直した。英語の問5は読みづらかった。ランキングを選ぶ問題がごちゃごちゃした。英語の問4と問5が難しかった。問3までの文法問題は模試より簡単。数学の証明問題がひらめかなかつた。空間図形と確率は簡単だった。数学がかなり難しく、手が止まってしまった。証明は解いたことのないような問題だった。英語の誤りを見つける問題では、全てが合っているように思えた。英語は自信がなかったわりにけっこうできたのでよかった。

横浜国際高校

(独自入試科目は英語)

リスニングはステップの問題より簡単！全体的に難しくはないけど、時間が足りない...。最後の英作文はやっぱ難しい。それをカバーするために、他の長文で落とさないようにした。今までの模試よりも全体の量が少なく感じました。最後の作文は練習通りでバッチリです！問6は横浜国際で実際に行われている英語合宿のことらしく、読みやすかった。

【編集部注】 独自入試問題には、独自入試校で作成する部分と、独自入試問題全てに共通する「共通部分」に分かれます(横浜サイエンスフロンティア高を除く)。今回、独自入試を受けた各高校の受験者が共通して言及している部分には、この「共通部分」の感想も含まれています。